

2009 年
第 3 回
インドネシア語弁論大会

応 募 要 領

予選： 2009 年 11 月 14 日 (土)

本選： 2009 年 11 月 14 日 (土)

於： 神田外語大学 ミレニアムホール

主催
神田外語大学

お問合せ先:

神田外語大学 教務部

〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1

TEL 043-273-1596 FAX 043-273-1197

EMAIL kfunada@kanda.kuis.ac.jp、sugimoto@kanda.kuis.ac.jp

第3回インドネシア語スピーチコンテスト実施要領

開催日 : 2009年11月14日(土)

時間 : 午後12時30分より(募集人数により時間の変更あり。終了予定は5時頃)

場所 : 神田外語大学内 ミレニアムホール
千葉県美浜区若葉1-4-1

募集人数 : 15名

グループA : インドネシア語学習2年以内の大学生

グループB : インドネシア語学習4年以内の大学生

グループC : インドネシア語圏生活経験有の大学生(生活経験は6ヶ月以上)

※どのグループも国籍・年齢は問いませんが、ネイティブ・スピーカーは参加できません。また希望者が多い場合は予選を3グループに分け行い、各グループより2名ずつ選出し、本選で各グループの優勝、準優勝を決めます。

弁論テーマ : “Masa Depan, Hubungan Antara Jepang dan Indonesia
(日本・インドネシア関係の未来)

テーマについて作文し、それに基づいて5分間以内のスピーチを行います。また参加者は審査員1名からインドネシア語によるインタビューを受けます。

主催 : 神田外語大学

後援 : インドネシア共和国大使館

協賛 : インドネシア文化宮、日本インドネシア語検定協会、ライオン株式会社(アルファベット順)など

賞(変更される場合もあります) :

グループA : 最優秀賞 1名

優秀賞 1名

グループB : 最優秀賞 1名

優秀賞 1名

グループC : 最優秀賞 1名

優秀賞 1名

応募方法 : 出場申込書に記入の上、要旨(インドネシア語でA4用紙1枚以内)と共に10月19日までに郵送もしくはFAX、EMAILでお送りください。

国立インドネシア芸術大学デンパサール校から28名が来校し本場のバリ舞踊、音楽を披露いたします。

第3回インドネシア語スピーチコンテスト
出 場 申 込 書

(フリガナ) 氏 名	
大 学 名	大学
学 科 (課程)・学 年	
住 所	(〒)
電 話 番 号	
EMAIL アドレス	
応 募 部 門	グループA グループB グループC (○をつける)
スピーチ 題名 (インドネシア・日 本語の両方を併記 のこと)	

上記申込書と共に A4 用紙 1 枚以内に日本語で要旨を書き下記にお送り
ください。

神田外語大学 教務部
〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1
TEL043-273-1596 FAX043-273-1197
EMAIL kfunada@kanda.kuis.ac.jp、sugimoto@kanda.kuis.ac.jp